

第47回 日本理学療法学会

The 47th Congress of the JPTA in Hyogo

- 日時:平成 23 年 5 月 25 日～27 日
- 場所:神戸ポートピアホテル、神戸国際展示場
- <http://jpta47.jp/index.html>
- 日本理学療法学会とは、日本全国の各都道府県の病院の理学療法士、または大学教授等が、一年に一度自らの専門分野で行っている研究について、演題発表し活発なディスカッションを行っている場です。

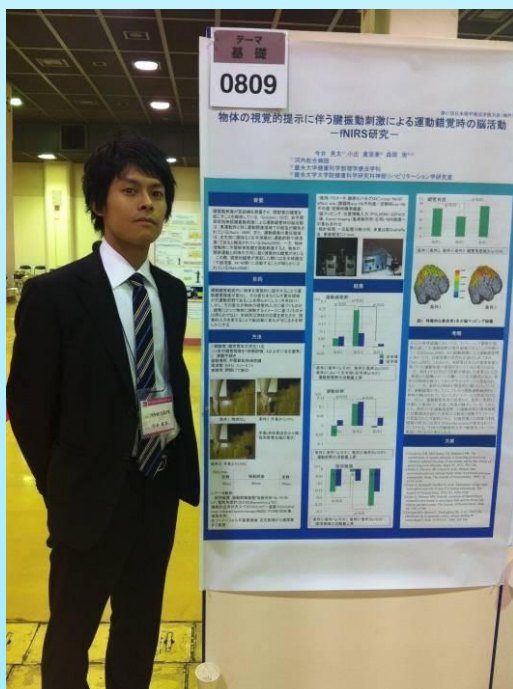


今回第47回日本理学療法学会で発表させていただきましたので報告させていただきます。

視覚情報の変化が運動錯覚と脳活動に及ぼす影響—fNIRS 研究—

Effect of changes in brain activity and the motor illusion of visual information - by using fNIRS

研究内容: 腱振動刺激により運動錯覚を生じさせ、その運動錯覚自体が物体を提示する位置関係により脳活動に変化が生じるかを機能的近赤外光分光法装置 (functional near-infrared spectroscopy; fNIRS) を用い研究しました。



今後の展望

第46回でも研究発表の機会を得ました。研究を行っていく上で、臨床場面での疑問点に着目することができ、解決策を得るために、現在は当病院で臨床研究にも取り組んでいます。

今後も病院での臨床場面での疑問点を、リハビリテーション部で共有しながら研究を続けていく事で、患者様へより良いリハビリテーションが提供できればと考えております。

リハビリテーション部 理学療法士 今井亮太